

学校教育目標（具体目標）

- ・健康でたくましい子
- ・豊かな心、思いやりのある子
- ・よく考え、学び合う子



# 柏っこ

令和4年度  
第10号

学校だより

令和5年2月21日  
海老名市立柏ヶ谷小学校  
校長 麻生 仁  
電話 046-231-1630

## こどもは風の子

2月11日（金）は、朝から雪が降り、業間休みの頃には、校庭にもうっすら積もるくらいとなりました。本校では、雨天時は基本的に校庭での「外遊び不可」としてありますが、今回の雪に関しては、積雪量、雪の降り方等から判断して、「外遊び可」としました。

業間休みのチャイムが鳴ると、「待ってました!」とばかりに、1年生から6年生まで、多くの児童が、真っ白な校庭に飛び出してきました。

学校の友だちと雪ダルマを作ったり、雪合戦をしたりする経験は、温暖化と言われて久しい昨今においては、なかなかできなくなってきています。休み時間はいつも元気いっぱいな柏っこたちですが、この日は、さらにパワー全開という感じでした。

休み時間の終わりには、放送や拡声器で、

**「雪遊びは楽しかったですか?昇降口に戻る前に、靴の泥、上着の雪をよく落としましょう。」**

と職員が呼びかけました。児童のみなさんも、しっかり注意を聞いてくれたようで、昇降口は、泥でぐちゃぐちゃ、雪でびしょびしょという感じではなく、ほぼいつもと変わらぬ状態が保たれていました。

オンオフを切り替え、行動にけじめをつけてくれた柏っこたちは素晴らしいなと思いました。

「こどもは風の子元気な子」・・・とはよく言ったものです。

今回に限っては、「柏っこは雪の子元気な子」でしたね。児童が教室へと戻った後の校庭には、雪ダルマ（色的には泥ダルマ?）が、さらに降り続く雪の下で何体も、かわいらしく鎮座していました。



【雪遊びの様子①】



【雪遊びの様子②:3年生】



【雪遊びの様子③:1年生】

※2体の雪(泥)ダルマとポーズ!

## 6年生総合「よりよい生き方の追究」

卒業を間近に控えた6年生の総合的な学習の時間において、探究学習として「よりよい生き方の追究」というテーマで学習を進めています。その一環として、本校では、「地域に住む先輩方（卒業生含む）」を講師としてお招きし、その方々のこれまでの人生について語っていただいています。

性別、世代、お仕事の分野等が異なる、さまざまな方々から直接お話しを聞く機会は、これから自分で自分の人生を切り拓いていく児童にとっては勿論のこと、私たち教員にとっても、とても有意義で、貴重なお話を聞ける時間です。

今年も「6年生に伝えたいこと」を分かりやすい言葉で語っていただきました。その中で、印象に残ったものをいくつか紹介します。

<先輩方から6年生へのメッセージ>

○迷った時は「直感」を大切に!

○自分に嘘はつかない。

○人生は決断の連続。

○自分の「好き!」を大切に。

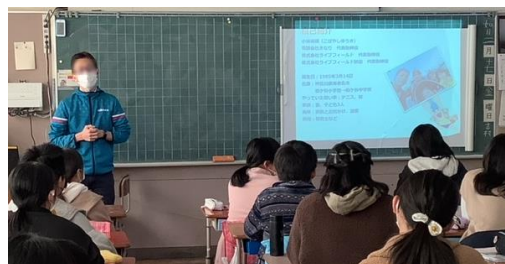
○他人に誇れる自分になる前に、自分に誇れる自分になろう。

【6年総合学習の様子】

○みんなと同じである必要はない。むしろ、個性が重視される時代。

○具体的な「夢」や「やりたいこと」がなくても大丈夫。そんな自分を決して責めない。

○興味関心があることには、挑戦しよう。(夢中になれることを見つけよう)



それぞれの講師の方々へはお礼も含めた感想をお送りします。感想の中には、「人生について考える時に焦る必要はないと分かった。」「自分のやりたいことをとことんやって、悔いのない人生にしたい。」「最初は失敗だらけでも、あきらめずにやってみることが大事ということが分かった。」など、今の自己を見つめ、将来に活かそうとする前向きな決意が綴られていました。講師の皆さんにも、6年生の純粋で素直な感想や感謝の気持ちが、しっかり届くことと思います。

## 授業参観・懇談会ありがとうございました!

先週は2日間日程で、授業参観・懇談会を実施しました。平日の寒い中でしたが、多くの保護者の皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。

お子さんの成長した姿をご覧いただけたのではないかと思います。

この3年間は、保護者同士の横の繋がりも築きにくくなっていましたが、年度最後に学級ごとの懇談会も実施することができて良かったと思っています。次年度も本校教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

